

2 0 0 5 年 8 月 5 日

株式会社 富士経済

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町

2-5 F・Kビル

TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165

URL : <http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>

広報部 03-3664-5697

天然由来成分素材の研究開発動向調査を実施

- 天然由来素材応用製品（40品目）の2010年市場は2兆円規模へ -

総合マーケティングビジネスの(株)富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 代表取締役 阿部英雄 03-3664-5811)は、消費者の安全・安心意識、自然・健康志向の高まりに伴い、植物、動物、菌類など機能性素材を利用した製品への注目度が高まっている天然由来成分素材の研究開発動向について調査を行った。その結果を報告書「次世代市場を紡ぐ天然由来素材の研究開発と将来展望 2005年版」にまとめた。

< 調査結果の概要 >

1. 天然由来素材応用製品全体市場（40品目）

2004年 1兆7,844億円 2010年予測 2兆62億円 (対04年比 112%)

天然由来素材は、自然界に豊富に存在し、優れた機能性を有するものも多く、「医薬品」「食品・健康食品」「化粧品・トイレットリー」などの分野で用途開発の期待が高まっている。各地域に存在する海産物やキノコなどについて、地域の大学などを中心とした研究機関と企業との素材研究が活発化している。自治体が主導となった研究会も積極的に立ち上がってきている。結果、応用製品市場も確立し、今回調査対象の40品目合計で1兆7,844億円(2004年)規模にまでなっている。2010年は、12%の伸びが予測される。

2. 製品分野別天然由来素材応用製品市場

製品分野	2004年	2010年予測	対2004年比
食品	9,371億円	1兆267億円	110%
健康食品	3,804億円	4,904億円	129%
化粧品	2,410億円	2,526億円	105%
医薬品	1,717億円	1,813億円	106%
その他	542億円	552億円	102%

< 健康食品・食品分野 >

アスタキサンチンは、眼精疲労の緩和効果が注目される。臨床研究も進んでおり、特定保健用食品の取得も検討されている。コンドロイチンは、関節痛対応だけでなく、血中尿酸値改善などタンパク質複合コンドロイチンの研究も進展している。ペプチドは、脳機能の向上に寄与していることが確認されており、ポストアミノ酸として注目されている。

< 化粧品・トイレットリー >

リポ酸は、動物実験レベルで美白効果が確認され、抗老化と美白探求での市場拡大を図る。コラーゲンは、高い保湿性を持つことから中高年層を中心としたアンチエイジング訴求の高級化粧品などに配合されている。また、ハナヒラタケは、整髪料、口腔内や飲食後の消臭剤、育毛剤、歯磨き粉などのトイレットリー製品への研究が進められており、今後が期待される。

< 医薬品分野 >

核酸を使用した、核酸医薬「NF Bデコイオリゴ」はアトピー性皮膚炎など炎症性疾患に対して、副作用が少なく画期的な治療薬となる可能性がある。また、BCAAは、インスリンの分泌を介することなく、筋肉への直接的な働きにより、糖代謝を改善し血糖値を改善し、画期的な新薬につながる可能性がある。乳酸菌は、各社が特徴のある菌種を取り扱っている。整腸作用のほか、抗アレルギー作用や抗がん作用など種々の機能が明らかになっている。今後は、ゲノム解析研究と、新たな機能を有した乳酸菌の開発が推進される。

< その他 >

核酸は、高純度DNAの大量生産技術の確立と二重らせん構造に基く分子構造により、EL素子、光スイッチなど産業用機能材料として応用研究が進んでいる。カテキンは、抗菌・殺菌、消臭効果を生かし、家電製品のフィルタ

ーなどに利用され、タオル、枕、カテキン加工羽毛などの繊維製品のほか、畳やシートなどの住宅建材にも応用されている。

2.天然由来成分素材研究動向

動物由来・バイオテクノロジー素材

「コエンザイムQ10」や「 **- リポ酸**」といった医薬品で培った豊富なデータを基に飛躍を遂げている人気素材から、既存の治療薬とは異なるアプローチにより画期的な新薬開発による用途開発が期待される「BCAA」や「核酸」、また関節痛改善という既に認知度の高い効果に加え、抗痴呆、尿酸値改善研究という新しい切り口での需要拡大が期待される「コンドロイチン」、「グルコサミン」など注目研究が多く、天然由来素材で最も研究開発による期待値が高いカテゴリーとなっている。

キノコ類・ハーブ類

キノコ類はキノコに特に多く含有されている **- グルカン**を軸とした抗がん研究について地道なデータ蓄積が進んでおり、特にアガリクス低分子成分であるABMKは米国国立ガン研究所の緊急案件テーマに指定されるなど注目を集めている。

ハーブ類は、西洋由来の素材であり認知度が低いという面もあるため他の素材と比較するとやや期待値は低いが、ウコン、桑葉といった生活習慣病予防素材として人気の素材では老化抑制、ダイエットなど新しい機能性研究も進んでいる。

その他植物由来

「アスタキサンチン」や「カテキン」、「ギャバ」、「ペプチド」は、眼精疲労の改善効果や抗アレルギー作用、リラックス効果などQOLの改善に関する研究が報告されている。これらは、消費者にとってより身近で日常的な症状を改善することから今後需要が高まると期待されている。

<調査対象>

調査対象品目
- リポ酸、コエンザイムQ10、L - カルニチン、BCAA、核酸、DHA、EPA、キチン・キトサン、キチンオリゴ糖・キトサンオリゴ糖、グルコサミン、コンドロイチン、スクワラン（スクワレンを含む）、コラーゲン、ローヤルゼリー、プロポリス、乳酸菌、ラクトフェリン、アガリクス（アガリクス・ブラゼイ・ムリル）、冬虫夏草、ハナビラタケ、メシマコブ、ヤマブシタケ、霊芝、ウコン、桑葉、セントジョーンズワート、マカ、アスタキサンチン、茶抽出物（カテキン）、セラミド、イソフラボン、ギャバ（ - アミノ酪酸 ）、トコリエノール、レシチン、ペプチド、フコイダン、ナットウキナーゼ、リコピン、ルテイン、松樹皮

<調査方法>

弊社専門調査員によるヒアリング調査及び富士経済データベース、もしくは公的データに基き作成

<調査期間>

2005年5月～7月

以上

資料タイトル：「次世代市場を紡ぐ天然由来素材の研究開発と将来展望 2005年版」
体 裁：A4判 289頁
価 格：100,000円（税込み 105,000円） CD-ROMセット価格 110,000円（税込み 115,500円）
調査・編集：富士経済 大阪マーケティング本部 第三事業部 第二課 TEL:06-6228-2020（代）FAX:06-6228-2030
発 行 所：株式会社 富士経済 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2 - 5 F・Kビル TEL03-3664-5811（代）FAX 03-3661-0165 e-mail:koho@fuji-keizai.co.jp
この情報はホームページでもご覧いただけます。URL: http://www.group.fuji-keizai.co.jp